

東京大学文学部 夏期特別プログラム 参加募集要項

1. 目的と概要

東京大学文学部は、日本の考古学と歴史文化遺産を学ぶ夏期特別プログラムに参加する学部学生（学部前期課程及び後期課程に在学する学生）及び東京大学に所属する学部留学生を募集します。9日間にわたるこのプログラムは、北海道オホーツク地方での遺跡巡検や博物館見学、ものづくり体験等を通じて、本学の学部学生と学部留学生が、異なる価値観に触れながら日本の歴史文化遺産を体験的に学ぶ機会を提供するものです。本プログラムは本学全学部の学生及び留学生に対してひらかれており、専門分野を問いません。北海道での交流を経験する絶好の機会ですので、奮って応募下さい。

2. プログラムの期間と内容

期間：

2021年9月14日（火）から9月22日（水）

内容：

本郷キャンパスにて、開講式・オリエンテーション（9月14日）

人文社会系研究科附属 常呂実習施設（北海道北見市）でのプログラム
（9月15日から9月22日）

- ・北見市及び網走市周辺の遺跡、博物館の見学、知床方面巡検
- ・先史時代のものづくり体験
- ・考古学・文化資源学の座学・ワークショップ

担当講師：

人文社会系研究科・文学部 教員等

コロナ感染症蔓延の状況によってプログラムを中止することがあります。

3. 宿泊、参加費用等

北海道への往復を含む交通費、宿泊費、食費、見学する博物館等の入館料は文学部が負担します。

※全日程への参加を原則とします。北海道へ移動した後、参加者個人の都合により最終日まで参加せずに、途中で帰る際の交通費（航空券等）については参加者個人の負担となります。（北海道常呂実習施設から自宅等へ帰るための交通費）

なお、ベジタリアン等の食事制限のご要望については対応できない場合がありますことをご了解ください。

4. 参加申請について

参加資格等：

本学の学部前期課程及び後期課程に在学する学生及び留学生

(専攻は問いません。大学院学生等は対象外になりますのでご注意ください。)

募集人数：10名(学部学生5名、学部留学生5名)

申請の方法、提出書類：

以下の書類をダウンロードし、必要事項を記入の上、下記の問い合わせ先へメールで送付して下さい。

[文学部夏期特別プログラム参加申請書](#)

応募〆切：

2021年5月31日(月)正午まで**6月7日(月)までに延長**

参加の決定：

プログラムへの参加は、提出された参加申請書に基づき、審査の上決定し、応募〆切後2週間を目途に結果をメールで通知します。

5. 報告書の提出

プログラム終了後、活動報告書を提出していただきます。詳細については、プログラム実施時にご案内します。

過去のプログラム活動報告書については、下記をご覧ください。

夏期特別プログラム HP <http://www.l.u-tokyo.ac.jp/program/special/summer.html>

6・プログラム説明会

2021年5月13日(木)18:40よりオンライン説明会を行います。詳しくはUTASの掲示板をご覧ください。

7. 問い合わせ先

ご不明な点等がありましたら、下記までメールにてお問合せください。

人文社会系研究科・文学部 事務部教務係

E-mail：kyoumu@l.u-tokyo.ac.jp